

1 調査の目的

平成14年度中に見直しする岐阜市老人保健福祉計画の基礎資料とするために、一般高齢者、居宅要介護・要支援者、介護保険施設入所者、介護支援専門員、介護サービス提供事業者を対象とした5種類の調査を行いました。

(1) 一般高齢者

要介護・要支援と認定されていない65歳以上の方の心身の状況をお聞きし、潜在している要介護・要支援者を把握するとともに、健康な高齢者のニーズ等を把握することを目的としています。

(2) 居宅要介護・要支援認定者

要介護・要支援認定を受けられた方から、介護保険サービスの利用状況やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

(3) 介護保険施設入所者

介護保険施設に入所している方の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(4) 介護支援専門員

介護サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(5) 居宅サービス提供事業者

居宅サービス提供事業者に対して、平成15年度から平成19年度までの提供能力を調査すること等を目的としています。

2 調査方法等

区 分	一般高齢者	居宅要介護・ 要支援認定者	介護保険施設 入所者	介護支援専門員	居宅サービス提供 事業者
調査の実施者	岐 阜 市				
調査対象者	要介護・要支援と認定されていない65歳以上の人	要介護・要支援の認定を受けて居宅で暮らしている人	岐阜市から介護保険施設に入所している人	市内で居宅介護支援を行っている介護支援専門員	居宅サービスを提供している市内の事業者
調査票の配布・回収	郵送配布・郵送回収		市内の特養は岐阜市社会福祉協議会職員による聞き取り調査。それ以外は郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収	
調査基準日	平成13年11月1日				平成14年1月1日
調査期間	平成13年11月15日～11月30日				平成14年1月23日～1月31日

3 回収結果

区 分	一般高齢者	居宅要介護・ 要支援認定者	介護保険施設 入所者	介護支援専門員	居宅サービス 提供事業者	
配 布 数	3,025	6,823	1,785	200	219	
回 収 数	2,175	4,752	1,407	143	178	
無効回答数	入院中	10	110	60	/	/
	介護保険施設入所中	-	41	-		
	死 亡	1	16	13		
	転 居	1	-	-		
	そ の 他	-	13	360		
不 明	1	77	7			
有効回答数	2,162	4,495	967	143	167	
有効回答率	71.5%	65.9%	54.2%	71.5%	76.3%	

(注)居宅要介護・要支援認定者の無効回答の「その他」に該当する理由として、以下の記述がありました。

全く健康に戻ったため、支援・介護を一度も受けておりません。

現在利用しておりません。

介護をお願いしたことがない。

要支援と認定はされていますが、まだ全然利用していません。今のところ、このままでよろしいので。

でも高齢ですから、急に何時介護が...と思い、認定を受けました。

今年11月16日に始めましたので。

始めたばかりでわかりません。

歩行が難しくなりましたので、現在申請中です（要支援でしたが、面談する人によって大分違いがあります。本人だけの話ではダメだと思います。プライドの高い人間は特に）。

右目失明。また糖尿病のため体調悪くできません。

父の今の状況は、他人の介護を受けられる状態ではないので、介護の認定申請をしませんでした。

介護に疲れて書く気分にならない。

痴呆が進んでいるため。

脳梗塞につき記入できません。

4 集計・分析にあたって

回答の比率は、その設問の回答数を基数（N）として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。

回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しました。

「平成4年」とあるのは平成4年7月に実施した「高齢者基礎調査」を、「平成7年」とあるのは平成7年8月に実施した「高齢者に関する意識調査」を、「平成10年」とあるのは平成10年7月～11月に実施した「高齢者実態調査」を、「平成12年」とあるのは平成12年10月～11月に実施した「介護保険居宅サービス調査」をいいます。

5 記述式回答について

岐阜市では、高齢者保健福祉事業や介護保険事業の実施・運営にあたっては、情報をできるだけ公開するように努めています。今回のアンケート調査も、その結果について広く公表し、要支援・要介護者と認定された方をはじめとした高齢者や被保険者の皆さんの議論や要望の参考にしていただきたいと思います。

アンケートの記述式回答欄には、いろいろなご希望やお叱り、励ましなどをいただきました。その一つひとつに高齢者やそのご家族等の暮らしぶりや人生、悩み等がうかがわれ、統計資料にも勝るとも劣らない貴重な資料となりました。

ただ、回答の一部に、回答された方が制度やサービスなどについてよくご存じでなかったり、行政の立場からすると誤解されていると思われるものもありました。また、市および市の職員に対するもの以外に、他の団体等に対する意見・要望もありました。

しかし、これらの生の意見・要望を内容によって選別することは、このアンケートの趣旨からすべきではないと考え、記述された回答はほぼそのままの形で掲載しました。